

県政かわら版

発行／鹿児島県PR・観光戦略部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎ 099(286)2095
FAX 099(286)2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271 までご連絡ください。

今月号の県政かわら版およびバックナンバー（音声版も含む）は、県ホームページでご覧いただけます。

県政かわら版

検索

- 1面 日本一「鹿児島黒牛」
- 2面 子どもたちの明るい未来を守るために
- 3面 みんなが元気な鹿児島を作るために
- 4面 情報ボックス/特産品プレゼント

悲願達成！

和牛王座決定戦 チャンピオン

日本一「鹿児島黒牛」

第9区 肉牛の部 優等賞 1席

第6区 高等登録群 優等賞 1席

第1区 若雄の部 優等賞 1席

第3区 若雌の部 優等賞 1席



9月7日から11日にかけて、全国の和牛王座を決定する「第11回全国和牛能力共進会」が宮城県で開催され、「鹿児島黒牛」が悲願の総合優勝を獲得し、「全国和牛チャンピオン」に輝きました。

前回大会から5年間、首位の座を獲得するため、一致団結してご尽力いただいた「チーム鹿児島」の勝利であり、多大なご労苦をいただいた生産者やJAなど関係者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

この機会を逃すことなく「和牛日本一」の称号を前面に打ち出し、「畜産王国鹿児島」の素晴らしさを国内外にアピールするとともに、さらなる販路開拓や輸出拡大に努めてまいります。

※全国和牛能力共進会：和牛日本一を決めるため、5年に1度開催される和牛の品評会で、全国のブランド牛を一堂に集めて、その優秀性を競います。

「鹿児島黒牛」が日本一に輝く！

今大会には、全国から過去最多の513頭が出品され、和牛日本一をかけた熱い戦いが繰り広げられました。本県からは、県内各地から予選を勝ち抜いた30頭を出品。9部門中、4部門で1位を受賞するなど、出品した全ての牛が上位6席に入賞し、栄えある総合優勝（団体賞）を勝ち取りました。

全国大会への道



全国大会出場

30頭

県予選 191頭

地区2次予選 279頭

地区1次予選 562頭

第1区 若雄の部：優等賞1席

名 号：「金華勝(かねはなかつ)」号
生産者：県肉用牛改良研究所(曾於市)

多くの方々にお世話になり、今回が勝負だと思って調教や管理を頑張ってきました。1位を獲得した時は涙で言葉が出ませんでした。金華勝号には、「鹿児島黒牛」の改良に貢献できる種雄牛として期待しています。



第3区 若雌の部：優等賞1席

名 号：「よりこ」号
生産者：徳重 祐太郎 氏(志布志市)

自分たちの牛が一番だと思って兄弟で頑張ってきましたが、1位が取れてとても嬉しかったです。牛のコンディションが良く、日頃の調教の成果を見ることができました。5年後の「鹿児島大会」でも日本一が取れるよう努力します。



第6区 高等登録群の部：優等賞1席

名 号：母「ともゆき」号
娘「ともただひら」号
孫「ともただひらの1」号
生産者：前田 格男 氏(湧水町)

祈るような気持ちで発表を待ちました。自分で育てた3頭が日本一に貢献できて本当に良かった。10年間宮崎県に日本一を取られていたので、今回の受賞で鹿児島が元気になる気がします。



第9区 肉牛の部：優等賞1席

名 号：「忠久福(ただひさふく)」号
生産者：薬師 成人 氏(鹿屋市)

発表の瞬間、嬉しさで自然と万歳が出て、みんなで抱き合って喜びました。JAをはじめ、関係者の皆さんの支援があって勝ち得た日本一。大会出場を共に目指してきた亡き父に最高の報告ができました。連覇を目指して努力していきます。



団体賞 第1位(総合優勝)

成績一覧

出 品 区	本 県
第1区 若雄	1 位
第2区 若雌の1	3 位
第3区 若雌の2	1 位
第4区 系統雌牛群	3 位
第5区 繁殖雌牛群	2 位
第6区 高等登録群	1 位
第7区 総合評価群	5 位
第8区 若雄後代検定牛群	2 位
第9区 去勢肥育牛	1 位
復興特別区 高校の部	4 位

次回大会は、平成34年に
鹿児島県で開催予定です！

日本一の「鹿児島黒牛」を国内外に発信していきたい！

全国和牛能力共進会鹿児島県推進委員会 会長 永福 喜作 氏



農家の頑張りはもちろんのこと、5年間、農家と行政、JA・団体が「チーム鹿児島」として力を合わせてきた結果です。全国一の生産基盤を誇る鹿児島県の底力が発揮できました。今回の受賞で「鹿児島黒牛」が質・量ともに「日本一」であることが証明されました。これを国内外に発信していきたいです。5年後の鹿児島開催に向けた弾みになりました。

MBC ふるさとかごしま

これまでの生産者の皆さんの取り組みや大会の様子などを紹介します！

10月14日(土)午前11時15分～
【再放送】10月17日(火)深夜2時15分～

問い合わせ先 県庁畜産課 ☎ 099(286)3221

子どもたちの明るい未来を守るために

～「かごしま子ども調査」の結果を子育て支援に生かします～

県では、鹿児島で生まれた子どもたちに、「生まれてよかった」「住んでよかった」と思ってもらえるよう、子育て支援に力を入れて取り組んでいます。

昨年度、子どもの生活状況や家庭の経済状況を把握し、今後の施策に生かすため、「かごしま子ども調査」を実施しました。

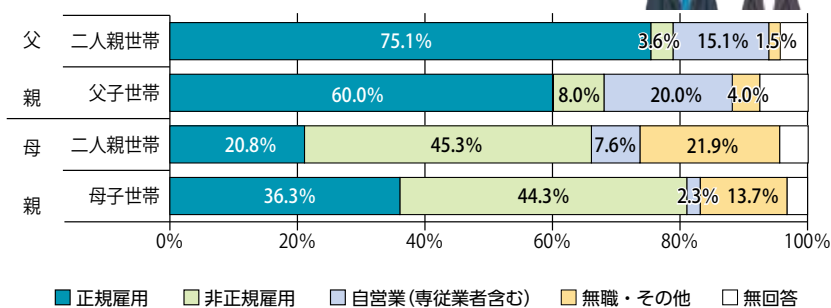


「かごしま子ども調査」でわかったこと

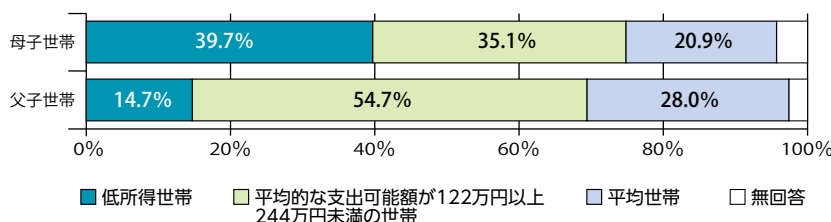


- ひとり親世帯、特に母子世帯は所得が低い傾向がある。
- 低所得世帯ほど、子どもの学習意欲に応えられない。
- 低所得世帯ほど、医療機関の受診をためらう傾向がある。

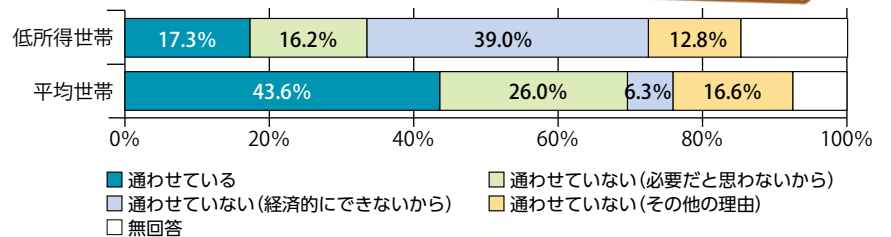
○ 保護者の就労形態はどのようになっていますか？



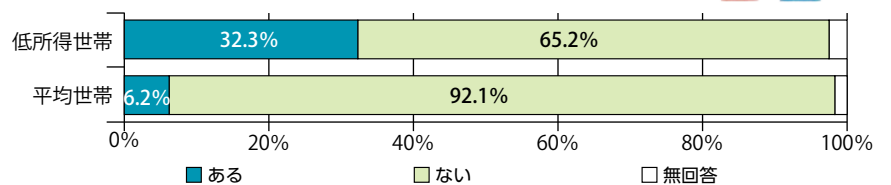
○ 保護者の所得状況はどうなっていますか？



○ お子さんは学習塾などに通っていますか？



○ 経済的な理由で子どもの医療機関の受診をためらったことがありますか？



※ 詳しい調査結果は県ホームページに掲載しています。

かごしま子ども調査

検索

【調査対象】

無作為に抽出した県内の公立小学校の1年生、5年生および公立中学校の2年生の保護者

【世帯区分】

低所得世帯：平均的な支出可能額が122万円未満の世帯

平均世帯：平均的な支出可能額が244万円以上の世帯

「平均的な支出可能額」＝世帯の所得を世帯人員数で割って調整したもの

平成25年国民生活基礎調査における中央値は244万円

県は子育て世帯に必要な支援に取り組んでいきます

生活面

保護者の就労を支援します

低所得世帯の保護者(特にひとり親)の就労に関する相談や、必要な訓練など、就労に向けた支援を行っています。



学習面

低所得世帯が利用できる学習機会を確保します

経済的な理由で子どもたちが夢をあきらめることのないよう、子どもの学習支援などを行います。



医療面

住民税非課税世帯の医療費窓口無料化に取り組めます

経済的な理由で、子どもの受診を控えることにより、症状が重篤化することを防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関などの窓口での自己負担をなくす制度を平成30年10月から導入する予定です。



相談窓口

○各市・長島町・屋久島町にお住まいの方

○三島村・十島村にお住まいの方

○さつま町にお住まいの方

○湧水町にお住まいの方

○大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町にお住まいの方

○中種子町・南種子町にお住まいの方

○大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町にお住まいの方

○喜界島にお住まいの方

○徳之島にお住まいの方

○沖永良部島にお住まいの方

○与論島にお住まいの方

お住まいの市町の福祉担当課

鹿児島地域振興局 地域保健福祉課

さつまぐらし・しごとサポートセンター

湧水ぐらし・しごとサポートセンター

大隅ぐらし・しごとサポートセンター

種子島中央ぐらし・しごとサポートセンター

北大島ぐらし・しごとサポートセンター

喜界ぐらし・しごとサポートセンター

徳之島ぐらし・しごとサポートセンター

沖永良部ぐらし・しごとサポートセンター

与論ぐらし・しごとサポートセンター

☎099(272)6301

☎0996(52)2443

☎0995(75)2200

☎0994(52)2072

☎0997(26)1703

☎0997(54)1204

☎0997(58)5588

☎0997(82)1122

☎0997(92)2299

☎0997(97)5042

問い合わせ先

県庁子ども福祉課

☎099(286)2766

県庁社会福祉課

☎099(286)2826

みんなが元気な鹿児島県を作るために ～「保育士」と「介護職員」の確保に取り組んでいます～



県では、子どもからお年寄りまで全ての県民が
安心して明るい展望を持って暮らせる社会を目指しています。
「子育てしやすい鹿児島県」、「年を取っても安心して暮らせる鹿児島県」の
実現に向けた取り組みをご紹介します。



保育士



いま 保育士が求められています

本県の保育所などの利用児童数および就学前児童に占める利用児童数の割合は、年々増加しています。

また、保育士の有効求人倍率も平成27年11月から1倍を超えて推移しており、保育所などで働く保育士が求められています。

あなたも
保育士に
なりませんか？

【保育所等利用者の推移】

	利用児童数	就学前児童に占める割合
平成26年度	37,339人	41.3%
平成27年度	38,836人	43.4%
平成28年度	40,256人	47.7%

【有効求人倍率の推移】

	有効求人倍率
平成27年度平均	1.00
平成28年度平均	1.52
平成29年7月	1.55



保育士の皆さんが働きやすい環境をつくれます

賃金をアップ!

保育士などのキャリアアップに取り組む事業所に「処遇改善等加算」(*)を給付しています。

- 民間保育所などの職員
月額6千円程度
 - 技能・経験を積んだ職員
分野別リーダーなど 月額5千円(上限)
副主任保育士など 月額4万円(上限)
- ※賃金改善計画の策定などの要件を満たす必要があります。



再就職を応援!

保育士の資格を持ちながら、保育士として働いていない方(潜在保育士)の復職などをサポートします。

- 求人情報などの提供
- 復職支援研修会の開催
- 職場体験講習会の開催



働きやすい職場に!

保育士などがやりがいをもって働き続けられる職場環境づくりを促進するため、事業者の方を対象にしたセミナーなどを開催します。

- 保育士等処遇改善啓発セミナー
- 専門家による
個別指導・助言
- 魅力ある職場づくり
実践セミナー
など



問い合わせ先 県庁青少年男女共同参画課 ☎099(286)2148・2800

介護職員



いま 介護職員が求められています

本県では、高齢化の進行が速く、今後一層、高齢者の割合は高くなっていきます。団塊の世代が後期高齢者となる平成37年に向け、介護職員を安定的に確保・定着させていくことが求められています。

【本県の人口の見通し】 国立社会保障・人口問題研究所 資料

	平成27年	平成37年	平成47年	増減
人口	約165万人	約152万人	約139万人	▲約26万人
65歳以上高齢者数	約49万人	約52万人	約50万人	+約1万人

あなたも
介護職員に
なりませんか？



知ってほしい!介護職の魅力

介護は、一人ひとり、心身の状況に合わせて、お世話させていただく内容が異なるため、難しいと感じる反面、そこにやりがいを感じます!

入所者様とお話をすると、自分の知らない話を聞くことができ、世界観が広がります。また、入所者様の笑顔を見ると、自分自身も自然と笑顔になりますね。

これからもたくさんの笑顔に囲まれるような仕事をしたいです!

医療法人全隆会
介護老人保健施設
指宿やすらぎ園
介護福祉士 飯屋 毅弘さん



県庁介護福祉課フェイスブック「ケア★スタ」で、県内で活躍する介護職員の仕事などを紹介中!



介護職員の皆さんが働きやすい環境をつくれます

賃金をアップ!

介護職員のキャリアアップに取り組む事業所に「介護職員処遇改善加算」(*)を給付しています。

- 介護職員一人当たりの加算額
月額3万7千円(上限)

※加算には区分があり、賃金体系の整備や職場環境の改善など、一定の要件を満たす必要があります。



再就職を応援!

県内にお住まいの方で、過去に介護職員として1年以上の勤務経験があり、介護職員として再就職される方に準備金の貸し付けを行います。

介護職員として2年間継続して働くと、貸付金の返還が免除されます。

- 貸付金額
20万円以内(1人1回限り)
※詳細は、お問い合わせください。
- 問い合わせ先 県社会福祉協議会
☎099(214)3701

問い合わせ先 県庁介護福祉課 ☎099(286)2687

情報ボックス

このページに掲載している情報や、さらに詳しい関連情報については、
県ホームページ (<http://www.pref.kagoshima.jp/>) からご覧になれます。

携帯サイト「[かごしまモバイル県庁](http://www.pref.kagoshima.jp/mobile/)」は
<http://www.pref.kagoshima.jp/mobile/>



「かごしま動物愛護のつどい2017」を開催します

【日時】10月29日(日) 午前10時30分～午後3時

【場所】県立北薩広域公園

【中央イベント】

○犬のしつけ方実演(午前11時～)
モデル犬のデモンストレーション
と犬のしつけ方のポイントをご紹介します。



○ドッグフェスティバル(午後1時30分～)
愛犬も一緒にマーチングや障害物競走で楽しもう。

【ブースイベント】

○犬猫の譲渡会、ペット写真コンテスト、ペットの迷子札
工作コーナー など

※入場無料、駐車場あり、小雨決行

※当日のイベント区域内のみペットの入園が可能です。

担当窓口 県庁生活衛生課 ☎099(286)2788

方言をもっと使ってみませんか

県では、文化芸術に親しむ月間である11月の第3週を「鹿児島県方言週間」として新たに制定し、方言の普及啓発に取り組んでいます。

県内各地で伝承されている方言を若い世代に語り継いでいくために、積極的に地元の方言を使いましょう。

また、12月には、かごしま弁の「楽しい! おもしろい!」をテーマにした「第2回かごしま弁フェスティバル」も下記の日程で開催されます。ぜひ会場へおじゃったもんせ!!

【期日】12月16日(土)～17日(日)

【時間】午前10時～午後4時

【場所】かごしま県民交流センター

【問い合わせ先】かごしま弁フェスティバル実行委員会

☎090(5738)7673

担当窓口 県庁生活・文化課 ☎099(286)2537

就職情報は「かごJob」で検索

「かごJob」は県が運営する無料の就職情報ウェブサイトです。県内企業の情報を多数掲載していますので、ぜひご利用ください。

【かごJobの魅力】

①鹿児島企業の知りたい方は、

誰でも無料で登録できます。

②県内企業の会社情報・就職情報を

いつでも、どこでも調べられます。

③県内企業の皆さまは、無料で自社アピールができます。

(県内本社企業・立地企業のみ登録可)



かご Job

検索

担当窓口 県庁雇用労政課 ☎099(286)3028

楠中学校・楠高等学校の 入学者選抜説明会を開催します

平成30年度の楠中学校・楠高等学校の入学者選抜説明会を開催します。入学者選抜や教育内容などを紹介するほか、保護者・生徒の個別相談にも対応します。

【期間】11月23日(木)まで

【場所】鹿児島市、鹿屋市など県内各地区

※事前申し込み不要

※詳しくは、楠中学校・楠高等学校のホームページで
ご確認ください。

楠中

検索

多数のご参加をお待ち
しています。募集要項も配
布しますので、お気軽に会
場までお越しください。



担当窓口 県立楠中学校・楠高等学校 ☎0994(65)1192

「京都賞受賞者鹿児島講演会」 を開催します

(公財)稲盛財団から、科学・文明の発展などに著しい貢献をした方々に贈られる「京都賞」の受賞者を国内外から招き、講演会を開催します。(無料)

同時通訳あり

【日時】11月16日(木) 午後0時30分～午後4時5分

【場所】宝山ホール

【定員】150人(事前申し込みによる先着順)

【募集期限】10月27日(金)

※受講を希望される方は、はがき、ファクシミリまたはメールにより、下記に申し込んでください。

県教育庁総務福利課内

京都賞受賞者講演会実行委員会講演会係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

FAX:099(286)5661

E-mail:kyou-ki@pref.kagoshima.lg.jp

担当窓口 県教育庁総務福利課 ☎099(286)5191

日本公衆衛生学会 シンポジウムのお知らせ

日本公衆衛生学会総会の開催期間中に、一般の方も受講できる市民公開シンポジウムが開催されます。(無料)

【期間】11月2日(木)～3日(金)

【シンポジウム】

○幼小児期から思春期・若年成人期における生活習慣の見直しと健康増進

○受精時・胎芽期・胎生期・幼児期の環境因子から成人後の健康や次世代の健康を考える

○いのちをまもり健康を育む住まいを考える

○地域で暮らす人々とロボットとの共生

※各シンポジウムの開催日時・場所など詳しくは、学会ホームページをご覧ください。か、下記までお問い合わせください。

第76回 日本公衆衛生学会

検索

【問い合わせ先】第76回日本公衆衛生学会総会運営事務局

☎092(437)4181

担当窓口 県庁保健医療福祉課 ☎099(286)2736

県に関するさまざまな情報をお届けします

テレビ

MBC ふるさとかごしま

(土)11:15～11:30

KTS タマリのですです鹿児島

(土)16:55～17:00

KKB かごしま“ひと”最前線

(土)17:55～18:00

KYT かごメン!～県政ナビゲーション～

(日)11:45～11:50

ラジオ

MBC おっちゃんの

「いきいき鹿児島!」

(木)18:50～19:00

ミュー FM

なるほど!かごしま

(月)～(金)8:35～8:40

新聞

かごしまインフォメーション

毎月第3日曜日 南日本新聞 南海日日新聞

鹿児島インターネット放送局「ムーブ!かごしま」

<http://www.pref.kagoshima.jp/movekagoshima/>

県公式フェイスブック「鹿児島県」

<http://www.facebook.com/pref.kagoshima>

県公式ツイッター「鹿児島県政情報」

<http://twitter.com/kagoshimakensei>

県政かわら版へのご意見・ご感想をお聞かせください!

ご意見・ご感想をいただいた方の中から、抽選で特産品をプレゼントいたします。(住所、氏名、年齢、電話番号、を明記)

なお、発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。いただいた個人情報は、プレゼントの送付以外の目的には利用しません。

今回の 特産品プレゼント



ご だいともあつ
さつま五代友厚さん

(720ml アルコール度数25度) 3名様

山元酒造株式会社

薩摩川内市五代町2725

☎0996(25)2424

鹿児島県産の幻のさつま芋“栗黄金”を原料とするふくよかな香りと栗のような甘みの焼酎です。

※未成年者の飲酒防止のため、未成年の方の応募は受け付けません。

宛先

鹿児島県広報課「県政かわら版(10月号)プレゼント係」

☐ハガキ

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

☐FAX

099(286)2119

☐電子メール

h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

(締切)平成29年11月30日(木)必着

〈特産品の問い合わせ先〉

鹿児島ブランドショップ

【場所】

鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館1F

☎099(225)6120 FAX 099(223)0755

【営業時間】午前9時～午後6時

【定休日】年末年始

●山形屋

●山形屋

●立体駐車場

●南日本銀行

●鹿児島信用金庫

県産業
会館

他県紙面交換

広島県からのお知らせ



広島かきのシーズン到来!

広島かきは出荷量全国1位!

今シーズンは、10月2日から水揚げが始まります。

大粒で肉厚、濃厚な旨みたっぷり、とれたての新鮮な広島かきを食べに、ぜひ広島にお越しください。

ひろしま観光ナビ かき

検索



お問い合わせ先 広島県観光課 ☎082-513-3398